

エコ タイムズ Eco times

～熊本県環境センターだより～

103号

2026年度



(イベント「春のこども祭り」)

目 次

P 1	表紙	P 8～9	こどもエコクラブについて
P 2～3	イベント報告	P 1 0	環境マンガ
P 3	来館 100 万人記念事業のお知らせ	P 1 1	環境センター事業紹介
P 4～7	県からの情報 (循環社会推進課、環境政策課、 義務教育課)	P 1 2	情報プラザ紹介

イベント報告

◆作って飛ばそう！ペットボトルロケット

4月25日(土) 場所:環境センター(25人参加)

環境学習(ごみの問題を解決するための3R)を行った後、各自持ってきてもらったペットボトルでロケットを作りました。ロケットを作る過程で出たごみで分別体験をし、参加した子どもたちは、みんな『環境レンジャー』に認定！立派なロケットも出来上がりました。出来上がったペットボトルロケットを芝生広場に持って行き飛ばして遊びました。爽やかな気候のもと、気持ちよく遠くまで飛ばすペットボトルロケットに大きな歓声が上がりました。年々飛行距離も伸びています。そのうち、対岸の天草まで届くようなペットボトルロケットが出てくるかも？！



イベント報告

◆グリーンカーテンを作ろう！

6月6日(土) 場所:環境センター(27人参加)

夏の強い日差しを遮るグリーンカーテン作りを体験しました。日差しを遮ることで冷房機器の使用量を抑えることができます。

参加者にはゴーヤなどの苗をプレゼントし、たくさんの苗を持ち帰っていただきました。ご家庭でもグリーンカーテン作りに取り組んで頂けることを願っています。



イベント紹介【来館 100 万人記念事業】

◆柳田理科雄先生 サイエンスショー & 実験体験コーナー

**8月23日(日) 場所:熊本県環境センター
国立水俣病情報センター**

当センターは、ここ水俣市に平成5年に開館し、30年以上にわたり環境学習の拠点として活動してきました。

この度、環境センターの来館者が100万人を達成したことを記念して、イベントを開催します。

今回は特別企画として、人気シリーズ『空想科学読本』で知られる(株)空想科学研究所の柳田理科雄先生を招き、サイエンスショーと実験体験コーナーを開設します。

子どもから大人まで楽しめる、科学の魅力が詰まった内容です。みなさまのご来場をお待ちしております♪

熊本県環境センター-来館100万人記念事業 **参加無料**

柳田理科雄 サイエンスショー

～科学の視点で、地球の未来をもっとおもしろく～

マンガやアニメの中の出来事が現実起きたらどうなるんだろ？そんな疑問をまじめに、そしておもしろく、科学的に解説した『空想科学読本』の作者、柳田理科雄先生のサイエンスショーを開催します。

2026. 8/23(日)

- サイエンスショー 10:00～
会場：国立水俣病情報センター
申込：以下の申込フォームから申込み
※7月31日(金)まで
※応募多数の場合は抽選
定員：200名
- 実験ブース 14:00～
会場：熊本県環境センター
申込：事前申込不要

どっぴり「科学」にはまる一日！

お問い合わせ・お申し込み
熊本県環境センター TEL: 0966-62-2900
MAIL: kankyo-center@dmcc.jp
※熊本県環境センター(九州環境局)、国立水俣病情報センター、主催

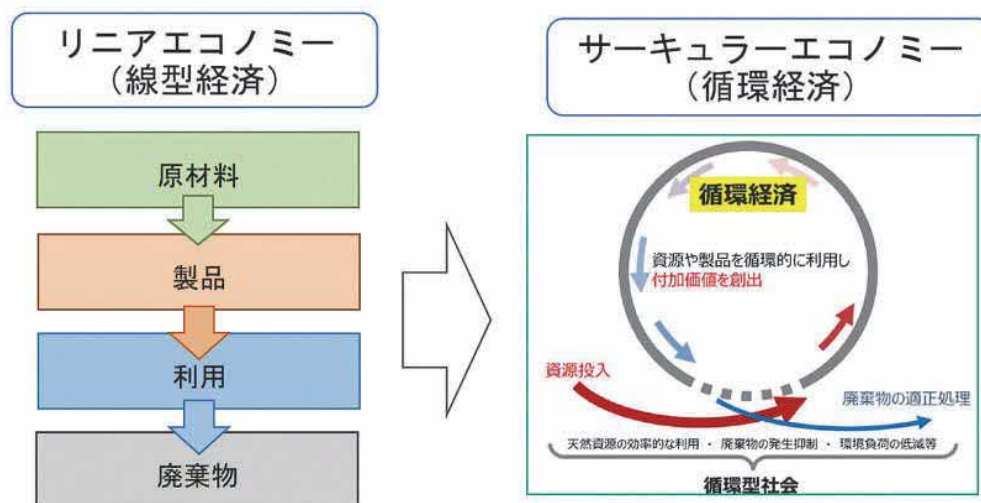
サーキュラーエコノミー（循環経済）について

熊本県 環境生活部 環境局 循環社会推進課

1 サークュラーエコノミー（循環経済）とは

- プラスチックごみで海が汚れたり、たくさんの資源を使うことで地球温暖化の原因となる温室効果ガスが増えたり、生きものに悪い影響が出たりしています。さらに、世界では資源の取り合いが進み、必要な資源が今後も手に入るか心配されています。こうした中で、国内で資源を無駄なく使い、くり返し利用することがとても大切になっています。そこで国は、サーキュラーエコノミー（循環経済）を進めることを大きな目標にし、新しい市場を広げながら資源を上手に回す取組みを進めています。
- サークュラーエコノミーとは、これまでの「たくさん作って、たくさん使って、たくさん捨てる」やり方から、「捨てるはずのものをもう一度使うしくみに変えていく」考え方です。これによって、地球への負担を減らすだけでなく、ものを作る会社と処理をする会社が協力して資源を生かすことで、新しいビジネスチャンスも生まれます。また、外国の資源に頼りすぎず、日本の中で資源を回すことができるため、安心して暮らせる社会づくりにもつながります。

サーキュラーエコノミー（循環経済）への移行のイメージ



（環境省第五次循環型社会形成推進基本計画概要資料から引用）

● サークュラーエコノミーの取組み例

① 環境配慮設計

商品を作るときに、修理・再利用のしやすさ、使う材料などを考えて設計すること。
（例：ペットボトルをうすくして、使うプラスチックの量を減らす）

② 「所有する」から「サービスの使用」への転換

ものを買わなくても、必要なときだけ使えるサービスを提供すること。
（例：車や家電のサブスクリプション、レンタルサービス）

③ アップサイクル

捨てるはずのものに手を加えて、前より価値のあるものに生まれ変わらせること。
（例：着なくなった着物を洋服や靴に作りかえる）

④ 水平リサイクル

使い終わった製品を原料にして、もう一度同じ種類の製品を作ること。

(例：使い終わった電子機器から金属を取り出し、また電子機器の材料として使う)

2 サークュラーエコノミーの現状と課題

- ものを作る会社では、製品を作る中で、資源を繰り返し使う意識が十分に高まっておらず、天然資源に頼ることが多い状況です。また、環境配慮設計に関する意識も十分ではありません。さらに、シェアリングサービスなどが使える場所が限られており、流通段階においても取組みの検討が必要です。
- 県民アンケートでは、「サーキュラーエコノミーを内容まで知っている」と答えた人は2.4%ととても少なく、「ものを買うかわりにサービスを使う」、「ものを長く大切に使う」といった行動も広がっていません。また、会社やお店でリユース品・リサイクル品を使う意識や、生ごみなどの食品廃棄物の活用も十分ではなく、サーキュラーエコノミーを進めるために、もっと取組みを広げていく必要があります。

3 サークュラーエコノミー実現に向けた熊本県の取組み

- 令和7年度からは「サーキュラーエコノミー相談・マッチング支援員制度」を始め、専門の支援員が事業者と一緒に取組みを考えています。製品を長く使う工夫や修理のしやすさ、工場から出る廃棄物の活用、補助金や認証制度の紹介などを行い、課題の解決をサポートしています。これにより、環境にやさしいだけでなく、新しいビジネスや地域経済の活性化にもつなげていきます。



令和7年10月24日放送
『GO!くまモン☆ナビ』（テレビ熊本）より

- 熊本県では、県独自のサーキュラーエコノミー認証制度で、一定の基準を満たすリサイクル製品や、環境配慮設計された製品などを認証し、そういった製品の普及を応援しています。また、県内で修理を行うお店を紹介する「九州まちの修理屋さん」や、プラスチック代替製品導入を促進する「くまもとプラスチックスマート」などの活動も進めています。さらに、市町村のプラスチック分別の支援、民間企業と連携した食品ロス削減のデジタルサービスなど、県民・企業・市町村と協力しながら、サーキュラーエコノミーをさらに進めていきます。



「くまもとプラスチックスマート」のロゴマーク

水銀フリーについて学んでみませんか？

熊本県 環境生活部 環境政策課

皆さんは「水銀フリー」について知っていますか？

熊本県では、水銀が含まれる製品をできる限り使わないようにし、また、使用済みの製品を適正に廃棄することで、最終的に水銀が使われなくなる「水銀フリー社会」の実現を目指して、様々な取り組みを行っています。その一環として、学校からのお申し出を受けて、出前講座を開催しています。

＜＜専門家・職員による出前講座＞＞

水銀をめぐる世界の問題や、水銀フリー社会の実現に向けた県の取り組みについて学びます。

○対象

県内の中学生・高校生等

※小学校や大学での実施事例もあります。

○実施時期

2026年10月～2027年3月

○講座内容

水銀の特性、世界の水銀問題の現状

水銀フリーの実現に向けた県の取り組み

○講師

国連環境計画(UNEP)職員

熊本県の職員

＜＜水銀研究留学生による出前講座＞＞

水銀について研究している留学生が講師となり、講話や交流を通じて世界の水銀問題を学びます。

○対象

県内の高校生(学年は不問)

○実施時期

2026年10月～2027年1月

○講座内容

留学生の出身国の文化や言語の紹介

研究内容、水銀研究を始めた動機

出身国における水銀問題・社会問題

熊本での留学生活について

○講師

水銀研究留学生(熊本県立大学大学院)

※留学生の使用言語は英語です。職員が状況に応じて日本語でフォローします。

[お申込み・お問合せ先]

熊本県環境生活部 環境政策課 政策班

電話:096-333-2263 メール:kankyouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

私たちにもできることがあります ～身近な水銀フリーの取り組み～

① 水銀が使われている製品のこと知り、正しく利用する

身の回りにどのような水銀使用製品があるかを知り、水銀が漏れださないよう決められた用途を守って、正しく利用しましょう。



② 水銀が含まれている製品の量を減らす

使用できるものを直ちに処分する必要はありませんが、買い替える機会などに、水銀が含まれていない代替製品への切り替えを考えてみてください。



③ 水銀が含まれている製品を正しく廃棄する

水銀が使われている製品を廃棄する時は、水銀が漏れ出さないよう、適正に処分する必要があります。定められたルールに従って廃棄してください。



水俣に学ぶ肥後っ子教室

熊本県教育庁市町村教育局 義務教育課

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」とは？

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」とは、本県のすべての公立小学校及び義務教育学校の5年生が、実際に水俣市を訪問し、水俣病資料館や環境センター等で、公害被害から環境再生へと立ち上がる水俣の姿を体験的に学習する取り組みのことです。

本教室は、「環境立県くまもと」づくりの担い手である熊本の子供たちに、水俣病への正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに、環境や環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に実施しています。

平成23年度から始まった本教室では、これまでに24万人以上の小学5年生の児童が参加し、事前学習、訪問学習及び事後学習を一体とした学びに取り組んでいます(図1)。事後学習では、一人一人の学びや新たな疑問などを確認しながら学習のまとめを行い、校内や家庭、地域などに向けて発表するなど、啓発活動を行っています。



図1: 学習全体の流れ (指導資料より)

事後学習ではどんなことをしているの？ ～学びをこれからへつなげる～

水俣に学ぶ肥後っ子教室での学びを今後の学びへつなげるために、各学校で様々な取組を行います。本教室を通して学んだことや、

自分たちには何ができるかについて考えたことなどを、壁新聞やプレゼンテーションにまとめたり、学習発表会で発表したりしています(写真1)。

昨年度は、台湾の小学生とのオンライン交流で、水俣の歴史や環境問題への取組について発表し、グローバルな視点をもって環境学習に対する理解を深めている学校もありました(写真2)。



写真2: 台湾の小学生との交流



写真1: 学習発表会の様子

学びをつなげるための教職員向け研修資料を作成

今年度「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の学びを、小学校6年生や中学校での学びにつなげるために、全ての義務教育諸学校の先生方を対象とした「水俣に学ぶ肥後っ子教室」に関する教職員向けオンデマンド研修資料を作成する予定です。

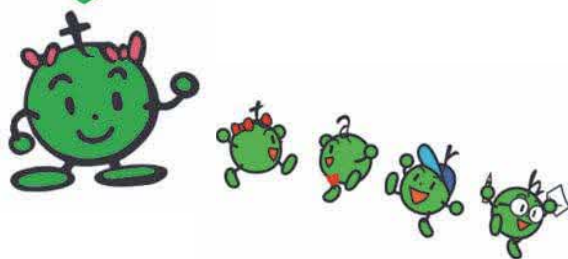
教職員の研修資料として活用していきますが、本教室についての説明や子供たちの学びの様子(写真3)をどなたでもご覧いただけます。ぜひご視聴ください。



写真3: 語り部講話の様子

こどもエコクラブって何だろう？

こどもエコクラブとは、幼児（3歳）から高校生までなら誰でも参加できる環境保全活動のためのクラブです。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的としています。



どうやって登録するの？

- 一緒に活動する仲間（3歳～18歳）と、活動を支える大人（20歳以上）を集めてクラブをつくり、登録します。
- 登録は、「こどもエコクラブ」Webページ（<http://www.j-ecoclub.jp>）の新規登録から登録するか、登録用紙をダウンロードして全国事務局もしくは、こどもエコクラブ地域事務局（熊本県環境センター）にメール・FAX・郵便で送ります。

どんな活動をするの？

◆エコロジカルあくしょん いろいろなエコ活動をやってみよう

環境に関する活動ならなんでもOK！身近なところからはじめてみます。ひとつの活動にじっくり取り組んでもいいし、いろいろな活動を少しずつやってみるのでもよいです。皆さんがすすんでいるまちならではのアクションを探してみましょう。

自然の中で「自然観察会」 まちの中で「リサイクル活動」 家やお店で「リサイクル工作」 みんなの前で「発表会」 などなど

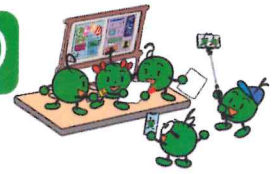
◆活動したらみんなに報告しよう みんなからのいいねや専門の先生からのアドバイスなどがもらえます

イベントの参加報告や環境プログラムへの取組など、クラブの活動の様子を報告します。報告は、「こどもエコクラブ」Webページに投稿したり、壁新聞をつくって全国のみんなに報告したりすることができます。



みなさんのご登録をお待ちしております

令和8年度熊本県こどもエコクラブ(令和8年5月末現在)

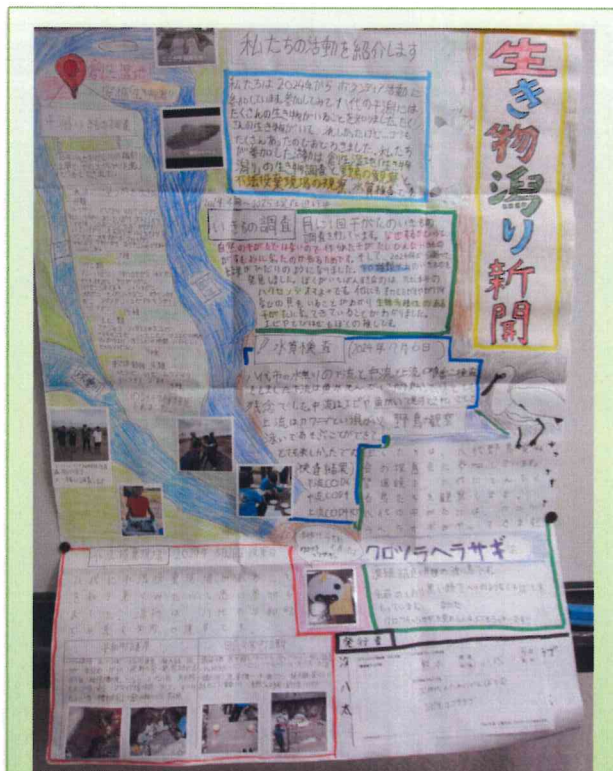


HIGO ECO がまだせ
熊本市立池上小学校緑化ボランティア隊
次世代のためにがんばろう会こどもエコクラブ
金子クラブ
水俣市立水俣第一小学校
はなっこクラブ
宇土市立宇土幼稚園
肥後っこクラブ

もぐし海のこども園
てとてとて玉名郡
再春館一本の木キッズクラブ
芦北町立田浦中学校
岡原小学校エコクラブ
しいのみっこクラブ
直江 family
(15クラブ)

令和7年度「熊本県こどもエコクラブ壁新聞・絵日記」展

令和8年1月に、こどもエコクラブの活動を紹介する、壁新聞・絵日記展を開催しました。提出いただいた作品から熊本県代表として、全国エコ活コンクールに応募した作品の一部を紹介します。



【壁新聞】「生き物漁り新聞」

次世代のためにがんばろう会
こどもエコクラブ



【壁新聞】「みんなでつくろう緑化環境新聞」

熊本市立池上小学校
緑化ボランティア隊

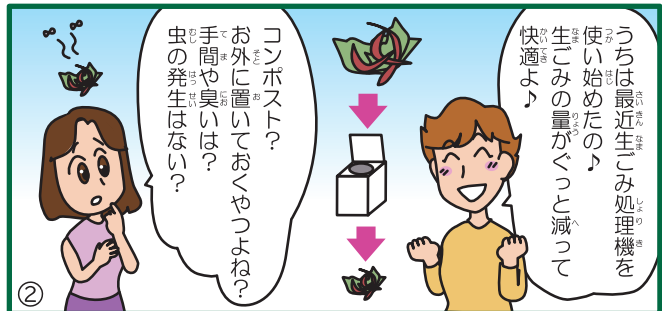
◎令和8年度も、「熊本県こどもエコクラブ壁新聞・絵日記コンクール」を開催します。
みなさんの作品応募をお待ちしています。詳細は、秋ごろに環境センターホームページ等で発表
予定です。



きみにもできる エコアクション！



その50 ライフスタイルにあった生ごみ処理機を選ぼう！



基本的に屋外に設置
コンポスト
生ごみを微生物の力で分解して
たい肥（有機肥料）に変える装置
大容量の処理が可能。
落ち葉処理などにも♪

設置型
回転式
ダンボールコンポスト

いろんなタイプの生ごみ処理
乾燥式
生ごみの水分を取り除いて減量
処理が早くて臭いが少ない♪

バイオ式
微生物の力で分解→たい肥に
電気を使って温度管理と攪拌。
微生物の活動を促進♪

室内に置ける生ごみ処理機
電気ので速乾！
生ごみ処理をより快適にする装置

ハイブリッド式
乾燥とバイオのいいとこどり♪
乾燥+バイオ併用でより効率的に生ごみを処理♪

④

生ごみの処理には乾燥させて量を減らす方法と、微生物で分解してたい肥として活用する方法があるんだね！

生ごみの処理には乾燥させて量を減らす方法と、微生物で分解してたい肥として活用する方法があるんだね！

生ごみ処理機には乾燥式やバイオ式など、いろんなタイプがあるから、ライフスタイルにあったものを選ぶといいわね！

うちは乾燥式をチョイス。お料理でた生ごみをキッチンですぐに処理できて便利よ。

すのう編集後記

家庭から出るごみの中で生ごみの割合は高い割合を占めており、特に食べ残しや野菜の皮などが大きな割合を占めています。生ごみ処理機で生ごみの量を減らしたり、たい肥化して活用することは環境にやさしいチョイスですね！

生ごみ処理にはいろんな方法やタイプがあるので、ライフスタイルにあった製品を選びましょう。地域によっては生ごみ処理機の助成金制度がある地域もあるので、購入前にチェックしてみることをおすすめします。



環境センターで環境について学習をしよう！

こんなときに活用してみては？



いろいろな体験を通して、環境について学んでほしい。

子どもたちが自由に活動しながら、自主的に環境について学んでほしい。



環境センターで学んでみませんか？



環境センターには、スクリーンに出てくる問題に答えてスーパー台風や海面上昇を阻止する体験コーナーや模型を使った買い物ゲームなど、子どもたちが夢中になれる展示がたくさんあります。楽しみながら環境学習をするにはもってこいです。ご利用をお待ちしております。

また、館内での環境学習（講話）や制作体験を通した環境学習も行っています。

環境センターの出前講座で学ぼう！

①動く環境教室

環境センターの職員がご希望のテーマに応じた環境学習を行います。

【内容】

- ・環境問題についての講義
- ・ものづくりと環境学習
(リ・グラスアート、万華鏡作り、紙すき、UVビーズストラップ作り、化石レプリカ作り、等)
- ・川や海の生きものの観察
- ・ネイチャーゲーム等

無 料



②エコロジスト

・リーダー派遣

エコロジスト・リーダー養成講座を修了したエコロジスト・リーダーが体験学習や伝統文化の体験の場を提供します。

【内容】

- ・体験学習
(里地・里山学習、食育・エコクッキング、紙すき体験等)
- ・自然素材を生かしたものの作りや伝統文化の体験
(竹箸づくり、水引リサイクルアート等)

1 体験につき
材料代（実費）



③環境教育

指導者派遣

各分野の専門家や大学教授が環境学習を行います。

【内容】

- ・講演会・学習会
(環境保全、自然環境、消費者教育、動植物など各種講演・学習会)
- ・自然観察会
(生きもの・植物・星空観察、大気・水・地質などの環境についての観察や測定など)

無 料



予約手順

対 象 熊本市内の学校、公民館、PTA、子ども会・自治会、企業、市町村などの各種団体

①電話予約 → ②申込書提出 → ③派遣決定書通知 → ④事前打ち合わせ → ⑤環境学習の実施
《県内どこへでも出かけます。まずは、お気軽にお電話ください。》

※原則として、「館内学習」「動く環境教室」「エコロジスト・リーダー派遣」「環境教育指導者派遣」は予約希望日の1月前までにご予約ください。

情報プラザ紹介

ご利用ください! 環境センター情報プラザ (図書館)

環境センター2階にある「情報プラザ」では、環境問題に関する書籍や映像資料等の閲覧及び貸し出しを行っています。書籍に関しては、幼児から小学生向けの楽しく学べるマンガから、雑誌、専門書、絵本に至るまで、あらゆる年代、あらゆるテーマ（環境関連）に沿った蔵書を約11,000冊そろえています。また、映像資料（DVDやビデオテープ）に関しても、約600本をそろえています。また、インターネットに接続したパソコンを3台設置し、蔵書検索や調べ学習をすることができます。さらに、プラザ内のキッズコーナーでは、靴をぬいで遊んだり、くつろいだりできるスペースがあります。ご希望に応じてDVDの鑑賞もできますので、お気軽にご利用ください。

利用規定について

- ★利用者制限：制限はありません
- ★図書貸出数：1人につき10点以内
(エコロジストに登録されている方は15点以内)
- ★図書貸出期間：貸出日から15日以内
- ★映像資料貸出数：4点以内（団体のみ貸し出し）
- ★映像資料貸出期間：貸出日から15日以内
- その他
 - ・図書の返却及び映像資料の貸出や返却については、郵送も可能ですが、送料については利用者負担となります。
 - ・図書の貸出については、「館外利用証」が必要となります。初めてのの方は、名前・住所・生年月日など本人確認できるものをこ持参ください。



みなさんぜひ
ご利用ください!!



新着本紹介

新しい図書がはりました

一般書	児童書
◆図解眠れなくなるほど面白い絶滅動物の話 今泉 忠明 / 監修	◆名探偵コナン&理科探偵団1~4 青山 剛昌 / 原作
◆図解でわかる14歳から知る世界の格差と資源危機 インフォビジュアル研究所 / 著	◆ポケモンサイエンスブック でんき 岩崎 孝之 / 監修
◆虫と仕事がしたい! 丸山 宗利, 柳澤 静磨 / 編著	◆つかめ! 理科ダマン1~5 シンテフン / 作
◆トコトンやさしい水質保全の本 高堂 彰二, 大岩 敏男 / 著	◆だいたいヒトがやらかしました絶滅生物事典 木村 由莉 / 監修

あとがき

環境センターはおかげさまで令和8年6月に来館100万人を達成することができました。これを記念して8月23日に『空想科学読本』の作者 柳田理科雄先生によるサイエンスショーを開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



熊本県環境センター

〒867-0055 熊本県水俣市明神町55-1 TEL.0966-62-2000

E-mail: kankyo-center@dance.ocn.ne.jp

■開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■休館日：毎週月曜日（月曜日が祝・休日の場合は次の平日）、年末年始



発行者：熊本県
所属：環境センター
発行年度：令和8年度